

## 高等学校第1学年 国語総合(古典分野)学習指導案

### 1. 単元名と単元目標

単元1 古典入門 「大江山」(「十訓抄」)

#### (1)「大江山」(国語総合古典編改訂版・三省堂)

- 定頼中納言が、「丹後へ遣はしける人は参りたりや。」と言ったのはなぜか、説明してみよう。
- 「いくのの道」「ふみもみず」には、それぞれ二つの意味が掛けられている。どのような意味が掛けられているか、説明してみよう。
- 小式部内侍が定頼中納言に伝えたかったことは何か、話し合ってみよう。

#### (2)「大江山の歌」(国語総合古典編・東京書籍)

- 定頼中納言は、どのような気持ちから「丹後へ遣はしける人は参りたりや。いかに心もとなく思すらむ。」と言ったのか。
- 「大江山」の歌には、小式部内侍のどのような思いが込められているか。
- 定頼中納言が、「返歌にも及ばず、袖を引き放ちて逃げ」たのはなぜか。

#### (3)「大江山」(精選国語総合古典編改訂版・筑摩書房)

- 「丹後へ遣はしける人は参りたりや。」は、誰が、どのようなことを言おうとしたのか、説明しなさい。
- 「大江山」の歌で、小式部内侍が定頼中納言に伝えたかったことは何か、想像してみなさい。
- 「返歌にも及ばず……逃げられけり」とあるが、誰が、なぜ、そのような行動をとったのか、考えなさい。

#### (4)「大江山」(新探究国語総合古典編・桐原書店)

- 「いかに心もとなく思すらむ。」という言葉に定頼中納言はどのような気持ちを込めたのか、説明してみよう。
- 「大江山」の歌は、定頼中納言の問いに対してどのように答えているのか、説明してみよう。
- 「返歌にも及ばず……逃げられけり」とあるが、誰がなぜそうしたのか、説明してみよう。

### 2. 指導目標

【関心・意欲・態度】「百人一首の世界」を楽しみ、古典文学に興味・関心を持たせる。

＜評価規準＞「百人一首」に興味・関心を持ち、学習コンテンツの様々なページを積極的に調べようとしている。

【読む・伝国】古文の決まりを理解し、人物の心情を表現に即して読み味わう。それぞれの人物像を時代背景の中で豊かに想像させ、古典に対する見方を広げさせる。

＜評価規準＞学習コンテンツの様々な情報を読み比べ、自分なりの感想をもてる。

【話す・聞く】「百人一首」の和歌に出会うことで気づいた、日本の伝統的な言語文化や、共通する人間の心のありようについて友だちと話し合わせる。

＜評価規準＞相手に伝わりやすいように工夫して発表したり、自分の考え方と比較して発表内容を聞いたりすることができる。

【書く・言語】興味を持った「百人一首」歌について学習コンテンツで調べ、表現の仕方や価値観に注目して、推薦文や百人一首新聞にまとめ交流させる。

＜評価＞歌人の生涯や歌の背景について調べ、その人物像、好きな歌を通して百人一首の魅力についてまとめることができる。

### 3. コンテンツ活用により期待できる効果

- ・コンテンツやワークシートを用いて、同じテーマの和歌を読み比べたり、歌人のエピソードを知ったりすることで、古人が育んできた美意識や人間の価値観について理解を深める。また、現代の人々に通じる思いにふれることができる。
- ・「百人一首」の様々な情報を取捨選択し、テーマを決めて文章をまとめる活動につなげることができる。教科書で紹介されている説話や和歌だけでなく、さらに多くの作品に親しむきっかけになる。
- ・「百人一首」を窓口として、多くの古典作品とのつながりを知り、探究学習へとつなげる。

4. 指導計画（全6時間）

時	学習内容	●コンテンツ ★ワークシートの活用
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「大江山」の和歌が詠まれた経緯を語る説話であることを知る。</li> <li>・「百人一首の世界」コンテンツの使い方について確認する。</li> <li>・説話にかかわる時代背景をグループ内で分担して調べる。               <ul style="list-style-type: none"> <li>①娘の小式部内侍について</li> <li>②母の和泉式部について</li> <li>③定頼中納言について</li> <li>④和歌の技法について</li> </ul> </li> </ul>	<p>小式部内侍、母の和泉式部、定頼中納言の3人が「百人一首」に選ばれた歌人であることを押さえる。</p> <p><b>★百人一首の世界コンテンツ利用のてびき</b></p> <p>調べ学習が進まない生徒には下記の関連ページがあることを教える。</p> <p>●HOME「1 和歌の味わい」 ●HOME「2 歌人紹介」 56番、60番、64番</p> <p>●HOME「5 和歌技法」 歌枕、掛詞、縁語、体言止め</p> <p>●HOME「6 生活文化」 ②季節と行事 宮中から 女房 ③古典Ⅰから 和泉式部日記 栄花物語 袋草紙 ④古典Ⅱから 十訓抄 ⑦和歌の基礎知識から 歌合</p> <p>●HOME「7 人間関係」</p>
2 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べたことを発表しながら、それぞれの人物の心情について話し合う。</li> <li>定頼中納言が「たはぶれ」るまでのいきさつを読み取る。</li> <li>小式部内侍の心情と和歌の内容を読み取る。重要語句の意味、用法や和歌の修辞について理解する。</li> <li>・和歌を聞いた定頼中納言の心情を読み取る。この説話のおもしろさを理解し、ノートに要約する。</li> </ul>	<p>古典の背景について必要な知識については関連するページを提示しながらおさえる。</p>
4	<p><b>&lt;探究学習：パターン①&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・和泉式部と小式部内侍についてのワークシート9を読んでさらに理解を深める。</li> </ul> <p>・教科書の「大江山」の説話だけではわからなかったエピソードから、和泉式部や小式部内侍について感想を発表する。</p> <p><b>&lt;探究学習：パターン②&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「百人一首」の中でも有名な恋の歌について知る。</li> </ul> <p>・2首についても説話があることを知る。説話から2人の心情を想像して、感想を述</p>	<p><b>※パターン①か②を教師が選択する。</b></p> <p><b>★ワークシート9「和泉式部と小式部内侍」</b></p> <p><b>①和歌にみる和泉式部と小式部内侍</b> (丹後国に下った時から娘の小式部内侍が亡くなってしばらく経った頃までの和泉式部の和歌)</p> <p><b>②小式部内侍の死と、和泉式部の歌</b> (歴史物語「栄花物語」の『ころものたま』娘を失った和泉式部の和歌)</p> <p>生徒の実態に合わせてどちらか1枚か、両方とも配布することができる。</p> <p>3人のうちで興味を持った人物、心に残った和歌、初めて知ったことなど、理由を挙げて発表させる。</p> <p>●HOME「1 和歌の味わい」 ●HOME「2 歌人紹介」 40番、41番</p> <p>映画「ちはやふる」で取り上げられた歌なので知っている生徒も多いと思われる。画面を見せながら簡単に説明する。</p> <p><b>★ワークシート10「兼盛と忠見」</b> (仏教説話集「沙石集」から『歌故に命を失ふ事』)</p>

	<p>べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が判者ならどちらの和歌を勝ちとするか考える。</li> </ul> <p><b>&lt;探究学習：パターン①②とも共通&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・百人一首を知らない人に、その魅力を伝える推薦文を書く。</li> </ul>	<p>当時の人々の歌道にかける思いについても考えさせる。</p> <p>どちらの和歌を良しとするか、時代によっていろいろな意見があったことを伝え、和歌の表現に注目して、自分ならどちらの歌を推薦するか理由を発表させる。</p> <p><b>★ワークシート6「私の選んだこの一首」</b>  <b>★ワークシート8「百人一首」の魅力を伝えよう</b></p> <p>どちらのワークシートがよいか、生徒に選ばせる。歌に込めた思いや表現技法、歌人の人柄やエピソードなどを参考に340字から400字で推薦文をまとめさせる。</p> <p>※ワークシートの推薦文をもとにして「百人一首」の魅力を伝える新聞を作らせることもできる。</p>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「百人一首の世界」コンテンツの使い方について確認する。</li> <li>・推薦文、百人一首新聞の作成のために個人でコンテンツの調べ学習を行う。</li> </ul>	<p><b>★百人一首の世界コンテンツ利用のてびき</b></p> <p>利用のてびきを参考にして、興味のあるカードを開いて閲覧させる。</p> <p>●HOME「1 和歌の味わい」 ●HOME「2 歌人紹介」  ●HOME「3 三重の歌枕」 ●HOME「4 和歌出典」  ●HOME「5 和歌技法」 ●HOME「6 生活文化」  ●HOME「7 人間関係」 ●HOME「8 百首秘話」  ●HOME「9 競技かるた」 ●HOME「10 百首ゲーム」  ●HOME「11 百首クイズ」</p> <p>さらにくわしく他の作品を調べたい生徒には  <b>●HOME「12 参考文献」</b>を紹介する。</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・推薦文、または百人一首新聞の交流会を行う。</li> </ul>	<p><b>★ワークシート6「私の選んだこの一首」</b>  <b>★ワークシート8「百人一首」の魅力を伝えよう</b></p> <p>グループや全体で交流し、自分が選んだ歌、歌人以外について理解を深めさせる。また、百人一首の魅力をどのような視点で、工夫して伝えているかを考えさせる。</p>